

望月とおる市議会だより

望月とおる市議会だより
 第 11 号
 令和3年10月30日発行
 編集・発行者
 市議会議員
 望月徹事務所
 〒421-3303
 富士市南松野 2011-5

おくやみ窓口の 拡充を

令和2年3月定例会において、提案し、同年10月より実施された「おくやみ窓口」について、1年経過を前に、検証してみた。

【現状】

〔死亡届を提出した際〕

1. 全ての方（業者含）に「おくやみ窓口」のご案内と「死亡届後の手続案内（市役所以外含む）」の用紙（裏面）をお渡し、遺族の方が夫々どのようなことに対し手続きが必要かを一覧で見ることができ、きるようにしている。

おくやみ窓口の利用方法

1. 事前に予約申込みの相談をいただき、亡くなられた方の情報をお伺いし、事前準備とし、関係する17課に照会を行う。事前に申請書など作成しておく

【質問要旨】

2. 当日、葬祭費の支給申請など、10課18業務について、一括処理している
 上記から予約日まで数日の処理期間を必要としています。

〔おくやみ窓口で処理できない手続きについて〕
 職員が担当課まで付き添い、手続きの案内をします

このような活動内容に対し、市民の皆様からたいへん好評を得ている。更なる行政サービスの向上を目指す。以下質問する。

- ◎ 9月定例会は新型コロナウイルス感染症緊急事態措置として、議員からの一般質問は取り止めとなり、文書質問を取り入れました。
- ◎ 9月30日から9月9日までの文書質問一覧（9月10日からの定例会会期中は受付していません）（下表）

1日平均5・6件の相談件数を処理しているが、予約が2週間待ちとなることもあると聞いています。ご遺族として、早く手続きをすませたいという気持ちがある。また、2週間待ちでは、勤務に支

障をきたすとの苦情も聞いている。おくやみ窓口の拡充を図ることとで、更なる行政サービスの向上に繋がるかと考えるが、当局の見解を伺いたい。
 以上の点につきまして、文書での回答を求めます。

【回答要旨】
 今後の利用者の増加に対応するため、常設となる窓口は2か所、各窓口1日4件の合計8件の受け入れとすること及び、その事務量と窓口に対応する職員の増員を含めた受け入れ体制の拡充などを検討していきま

日付	議員名	質問内容
1 8月30日	小池智明	子供への新型コロナウイルスワクチン接種に関するリスクと対応について
2 9月3日	小池義治	無症状者への新型コロナウイルス検査の拡充について 小長井市長の2期目の公約達成度について
3 9月6日	望月 徹	おくやみ窓口の拡充について
4 9月6日	鈴木幸司	土砂の違法なが埋め立てられてによるキャンプ場の営業について 学校給食について
5 9月9日	山下いづみ	放課後児童クラブの新型コロナウイルス感染症対策について

▼富士市北松野地区 有無瀬川の整備を進めています。



JR富士川駅エレベーター

JR東海、富士市共、厳しい財政事情の中、設置に向けて折衝中。
 来年度バリアフリー化構想の協議会を設置予定。前に進んでいます

新々富士川橋

富士川右岸（木島口）の橋の桁を令和4年2月頃から、超々大型クレーンで架けていく予定です。全線開通は令和5年度（令和5年4月～令和6年3月）の予定です。